

## インドラ ニ とチャンダラ シンガポ ル出身の元ヒンズ 教徒 (下)

:

明:熟考の末、インドラ ニ は夫と共にイスラ ムに改宗します。

目:[事新改宗者ムスリムの逸 男性](#)

目:[事新改宗者ムスリムの逸 女性](#)

より: ムニ ラ アル=イドロス (インタビュー )

E02 Jun 2014

集日 02 Jun 2014

彼女はヒンズ 教の神々から警告を受け、 迫される も ましたが、どちらかといえばイスラ ムと敬虔なムスリムたちの の方をより多く ました。彼女はヒンズ 教の神々に祈りを捧げていましたが、 について考えを巡らせていました。彼女が第三子を妊娠していたとき、再び奇妙な を ました。彼女は寝室の かれた から声を いたのです。その声はこう 言いました。「私は神の使徒、ムハンマドである。私の道に いなさい。そうすればすべての の いていくであろう。そのことをもっと知りたいのなら、あなたの夫に ねな さい。」

この の に彼女を目を ましたが、再び眠りに落ちました。そして彼女は の を ました。その の中で、彼女は夫に最初の について教えていました。彼女が彼に「道」について ねると、彼は の外に目をやるよう言いました。するとそこにはアラブ人のような格好をしたユ スフ イスラ<sup>1</sup>ム

が、彼と同じような格好をした人々の前でイスラ ムについて っていました。インドラ ニ はユ スフ イスラ ムについて いたことはありましたが、彼を に たことはありませんでした。しかし の中ではそれが彼であると 信していました。

これらの は、インドラ ニ の信仰に大きな影 を与えました。彼女はイスラ ムに大きく惹き付けられ、神の使徒ムハンマド (神の慈悲と祝福あれ) の道に いたいと思いました

。彼女はイスラ ムに改宗したかったと言いましたが、3番目の子を妊娠していたために、 のなかでヒンズ 教の神々から受けた 迫のことを思い出し、その子に何かが起こることを怖れて改宗を思いとどまっていた。出 、インドラ ニ は改宗の が出来ていることを夫に告げました。

2人はイスラ ムへの改宗を登 することの出来る、シンガポ ルのムスリム改宗者 会、ダ ルアル=アルカムを 介されました。チャンダラは、そこが（ の と）つながりをもっていると感じ、当初は拒否していました。2人は代わりにジャムイ ヤ（シンガポ ル イスラ ム神学学会）へ行き、それぞれの名をムハンマド ラフィ ク、ニシャ ニ として登 しました。

2人が改宗を公言すると、多くの に直面しなければなりませんでした。特に、インドラ ニ がヒジャ ブを着け始めるとそれは 著になりました。2人を していた 、兄妹、 戚、友人たちは、2人を めるようになりました。インドラ ニ がヒンズ 教へと いた友人たちは、今度はイスラ ムへと改宗させられることを恐れ、彼女と わりを持つことを拒みました。特に彼女らは、インドラ ニ が彼女らよりもムスリムたちを嫌っていたことを知っていたため、 きを せませんでした。インドラ ニ の は、彼女の夫に「 数の妻を娶る れた 望があるに いない」と言って彼女に警告しました。

よってのけ者にされてしまったインドラ ニ と彼女の夫は、以前受けていた 情を恋しく思いました。インドラ ニ は、神が彼女を するのであれば、家族を失うという 牲は何でもないのだと何度も自分に言い かせました。彼女は、神よりも自分自身を する者はいないことを 信じていました。

ヒンズ 教学者や たちは、チャンダラをヒンズ 教に引き そうと みましたが、彼はそれを丁重に断りました。すると、彼らは彼との を断 しました。インドラ ニ の家族は、2人の子供たちであるニ シャ、ナフィ サ、ナタ シャがムスリムの名前を持っていることを めず、成 の にはヒンズ 教に ってこさせることを誓いました。 在マドラサ（イスラ ム学校）で学ぶ子供たちは、自分たちの宗教にとても 足しています。チャンダラは彼女たちがまだ幼いにも わらず、それに れ しむという目的でヒジャ ブの着用を めています。子供たちはヒジャ ブを するあまり、それを外すことを拒否するくらいです。

インドラ ニ とチャンドラは、 から拒 されたのにも わらず、 を持 させ、好 させる努力を惜しみません。インドラ ニ とチャンドラの母 は 在、 孝行な子を持っていることについては喜んでます。アルハムドゥリッラ （すべての称 は神にこそにあれ）。

---

脚注：

1

者注： 著名なイスラ ム宗教歌手。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/113>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。